

礼拝プログラム □主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 …………… 180番
- *交読文 …………… 33番
- *使徒信条 …………… 会衆一同
- *頌栄 …………… 174番
- 礼拝のための祈り ……… 働き人 川合ゆきえ
- 賛美 …………… 179番
- メッセージ …………… 鳩 - 御言葉を口に啞え全地へ羽ばたく性質(創世記 8:11)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 …………… 169番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 …………… 31日21時より当教会にてニューイヤーズイブ礼拝を行います。
- *主の祈り …………… 会衆一同
- *祝祷 …………… パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

わが愛する_____よ、わが麗しき_____よ、立って、出てきなさい。見よ、冬は過ぎ、雨もやんで、すでに去り、もろもろの花は地にあらわれ、鳥のさえずる時がきた。山ばとの声がわれわれの地に聞える。

いちじくの木はその実を結び、ぶどうの木は花咲いて、かんばしいにおいを放つ。わが愛する_____よ、わが麗しき_____よ、立って、出てきなさい。岩の裂け目、がけの隠れ場におけるわがはとよ、あなたの顔を見せなさい。あなたの声を聞かせなさい。_____の声は愛らしく、_____の顔は美しい。

われわれのためにきつねを捕えよ、ぶどう園を荒す小ぎつねを捕えよ、われわれのぶどう園は花盛りだから。(雅歌2:10-15)

今日は、今年最後の主日礼拝となる。今年最初の主日礼拝で示されたのは、意外にも「鳩」についてだったが、一年を振り返るに、まさに、創世記に登場する「鳩」の性質を体現した一年だった。ノアの洪水の時、全地は裁きの水によって覆われ、圧倒的な死と絶望の上に浮かんでいた箱舟に、希望の光を届けたのは、鳩だった。鳩は、そのくちばしに、オリーブの若枝を啞え、箱舟のノアの所に戻ってきた事によって、平和と希望が、いのちが、少しずつ戻ってきた事を、箱舟の皆に伝えたのだ。

この天声は今年、横浜という垣根を超え、茨城や静岡、埼玉にある教会や家庭、施設など、色々な地の色々な聖徒たちへ、御言葉というオリーブの若枝を届ける機会が多かった。私達がくわえて届けるべきオリーブの若枝とは、御言葉である。御言葉を、信仰を混ぜて宣言するなら、それはいのちとなり、いのちとなった御言葉が進む所・入る所には、いのちが増し加わり、その所の人が、いかに死で覆われていようとも、いのちに飲み込まれ、いかに闇に覆われていようとも、光が広がって行く。御言葉は、まさに生きていて、力があり、それを蓄える人、反芻する人は、ますます力を得、造り変えられ、清められる。これによって良く養われた人は、ますますいのちを届ける鳩として用いられて行く。

今年はまだ、聖徒たち一人ひとりの御言葉の領域が、格段に広がった一年であった。一人ひとりが、信仰を混ぜて御言葉を宣言する事によって、ある人は病を追い出し、ある人は悪霊を追い出し、求めていた道が示され、死をいのちで飲み込んで行った。毎年クリスマスイブ礼拝では、聖徒達一人ひとりに御言葉宣言をしていただいているが、今年は、宣言した御言葉の中に各々の信仰がじっくりと練りこまれ、いのちが熟成し、去年以上に芳醇な香りを放っていた。この一年、御言葉をしっかりと口に啞えた人、すなわち御言葉を覚え、それをよく噛み締め味わった人は、例外なく、いのちが増し加わってガラリと変わった。しかし、御言葉というオリーブをくわえない人、すなわち、御言葉を覚えようとも、味わおうとしない人は、変えられる事は無く、清められる事も無く、いのちを届ける働き人として用いられる事も、一切無い。ノアは最初、カラスを働き手として解き放ったが、カラスはノアが望んだようには動かず、放たれたのを良い事に、気ままに箱舟の周辺を行ったり戻ったりを繰り返すだけで、主人であるノアの腕中には戻らなかった。キリスト者と言われている人の中にも、カラスのように、気ままに教会と世を行ったり来たりを繰り返し、主イエスの御腕の中に戻らず、教会にも、主イエスに対しても、何の益をもたらさないような人もいる。時には、外で見つけた屍肉をついばんでは、それを箱舟の中に持ち帰って、箱舟を汚すような事さえする。御言葉のオリーブを啞えさせてもすぐ吐き出し、屍肉を持って来るような者は、どんどん追い出されて行く。この天声は日ごと、御言葉と、御言葉なるお方・イエスキリストを、いつも宣言して来た。それ故、御言葉の養いを受けようとする人、御言葉を啞えない人、世と箱舟をただ行き来するカラスのような性質の人は、どんどん天声には居られなくなって行く。御言葉は光であり、偽りを暴き、闇を拭き去り、汚れを清めていくため、偽りを愛する人、闇の中に隠れていた人、汚れを好む人には、不都合だからだ。だから天声は、今まで御言葉に留まり主イエスキリストを宣言して来た事を、ますます、するべきだ。

この一年、広がって行った働きもあれば、閉ざされて行った働きもあった。御言葉の種を蒔いても、それを根付かせず、いのちを実らせないような土地からは、主は、その種蒔く働き人をそこから取り上げ、別の、もっと豊かに実を結ぶ地へと、導かれる。もったいないからだ。それ故、私達自身が吐き出されないために、常に御言葉にとどまり、また御言葉を蒔く働き人であるべきだ。この天声は、設立当初から、働き人を養成する教会としてのビジョンが与えられている。光を愛する人、偽りや闇を捨て去りたい人、御言葉のとりにった人たちは、ますます天声に居たくなり、どんどん造り変えられ、成長して行くだろう。だから気を引き締め、ますます御言葉に留まるべきである。御言葉を口から話さず、それをよく咀嚼し、味わい、それによって命が養われ、そして、私達の主人であるイエス様の御心のままに、平和の鳩として福音をくちばしに啞え、死とのろいに満ちた全地へとばたいて届けに行く皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

横浜天声キリスト教会

礼拝 週報



集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝	10:30
食事/フェローシップ	12:00～
2部礼拝(韓国語通訳有)	14:00
聖書の学び会(詩篇)	15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈禱会	5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会	13:00～
火～木 夜の祈禱会	19:30～

水曜集会

1部	13:00～
2部	19:30～

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
聖書メッセージをメールで
毎日携帯にお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト